

## 蓄電池劣化診断ソリューション募集

### 【募集の背景・課題】

東京電力グループでは、多数の蓄電池を保有しており、そのメンテナンス方法の改善を検討している。

現在、蓄電池の状態点検については、作業員による外観確認や電圧等の測定により実施している。

当該方法では人手および時間を要することから、センサーや通信技術等を活用することで、本業務をより迅速かつ効率的に実施したい。

本募集テーマでは、現行メンテナンス業務の点検部分を代替する遠隔により蓄電池劣化診断を可能とする仕組みの提供企業を募集する。

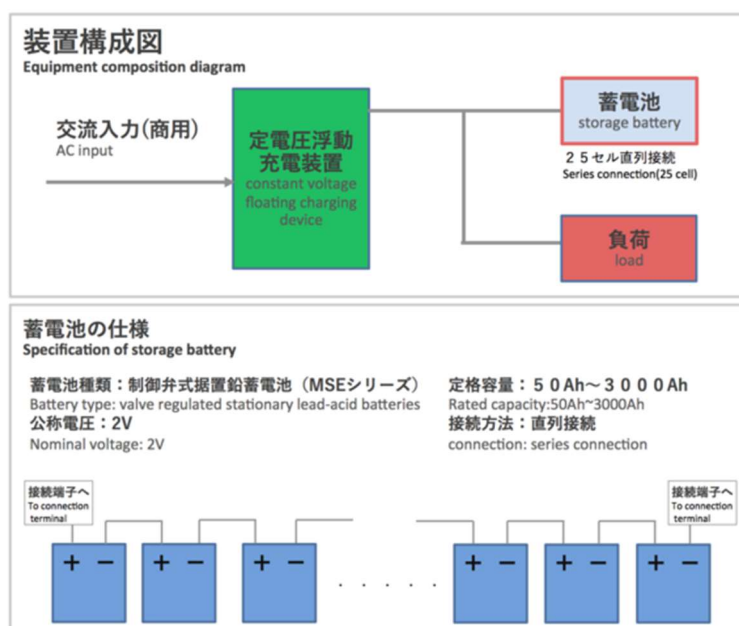
### 【募集ニーズ】

遠隔で蓄電池劣化診断を可能とする仕組みの提供企業を募集する(診断を行うシステムも含む)。

### 【蓄電池の仕様・構成】

蓄電池については、常時、浮動充電状態で運用しており、停電した時に負荷側に供給する構成としている。また、1回／年の人での点検により、劣化状態を確認している。

今回、点検レス化を図るために遠隔により蓄電池の劣化診断する仕組みを公募。



### 【要件】

1箇所あたり製品・工事費用の総額が10万円程度以下のもの

### 【プロジェクトの規模】

2カ年(H29～H30年度)で600箇所を予定

### 【プロジェクトスケジュール(予定)】

平成29年度中の導入開始を目指したい。

～10月 技術調査・提案募集

11月以降 実証、評価、検討

契約手続き等

### 【契約した場合の提携形態】

物品の発注、工事委託 等

### 【応募期限】

2017年10月13日

※応募期間・内容は予告なく変更する可能性があります

※提出いただいた後、上記の期間中に、追加でご質問をさせていただく場合がございます。ご了承ください。